

いるま 官民共創まちづくり シンポジウム

～つながりで創る入間の未来～

9.28(土) 産業文化センター

プログラム

12:30	体験型ブース・展示ブース開始
13:00	ホール開場
13:30	開会
13:45	【市長講演】入間市長 杉島 理一郎
14:00	【基調講演】内田 裕子 氏
14:35	【事例発表・パネルディスカッション】 園部 日向 氏、藤沢中学校・上藤沢中学校 生徒、夏目 恭行 氏
15:40	いるま SDGs4コマ漫画コンクール 表彰式
16:00	閉会
16:30	体験型ブース・展示ブース終了

最後にアンケートのご協力をお願いします！

■主催：入間市 ■共催：入間市教育委員会
■協賛・協力：入間市商工会、入間市工業会、入間青年会議所

産業文化センターA棟1F



● 体験型ブース
● 展示ブース

1 リユース品の回収

不要品の中で、リユース、リサイクルできる物品を回収します。

出展者：株式会社E COMMIT

目指す世界は「捨てないをかなえる」こと。回収・選別・再流通、そしてトレーサビリティとデータ化までを自社で行い、循環のサイクルをワンストップで実現。15年間の実績とネットワークを駆使して、企業や自治体の特性に合った循環スキームを構築している。



2 エコライフアプリ「SPOBY」特典交換会

アプリ内での抽選に当選された方へ、スニーカーなどの特典と交換します。

出展者：株式会社スタジオスポビー

企業理念は「人と地球の健康を創造する」。行動変容を促進し、脱炭素と健康を実現するアプリ「SPOBY」を運営。日々の移動を車などから徒歩や自転車などエコな移動に代替することで、移動による脱炭素量をポイント化し、市内のお店で特典と交換できる。



3 EV給電の実演 ※当日予約制(各回定員5名/30分)

EV給電の実演を行います。ほうじ茶づくりの実演 & オリジナルマイボトルワークショップも開催。

出展者：入間ガス株式会社

1972年に設立された総合エネルギー企業。サステナブルな移動手段として、地域に根ざしたEVカーシェアリング「eemo」を展開。エネルギーがつくられる過程からCO₂を出さないというサステナビリティを追求しつつ、エネルギーの地産地消で、新たなサイクルをつくります。



4 eスポーツ体験

世代を超えて誰でも楽しめるリズムゲームの体験ができます。

出展者：入間市

入間市では地域コミュニティの活性化や健康増進を目的に、各種eスポーツイベントを主催。入間市スポーツアンバサダー園部氏とともに市民の交流を促進している。



5 官民連携の相談ブース

民間企業からの官民連携に関する相談を市職員が受付します。

出展者：入間市

入間のパーパスを共有できるたくさんの方々とつながって、一緒に未来の入間市を創っていくため、民間企業との連携を積極的に行っている。



6 いるまSDGs4コマ漫画コンクール展示

市内在住の小学生と中学生を対象に、SDGsについて考えたことや取り組んだことを4コマ漫画にした作品を募集。応募されたすべての作品を展示します。

いるまSDGs
4コマ漫画
コンクール

7 SDGs宣言の展示

SDGsの達成に向けた取組や普及啓発を行う意欲のある企業、団体等を入間市SDGsパートナーとして認定し、取組を見える化する宣言制度を設けています。

SDGsパートナー企業によるSDGs宣言を展示します。

入間市SDGs
パートナー

SDGsパートナー企業・団体一覧はこちら▲



事務局
入間市企画部秘書課 未来共創推進室

☎ 04-2964-1111 (内線3121~3124)

✉ ir111011@city.iruma.lg.jp

🌐 <https://www.city.iruma.saitama.jp/>



開催にあたって

入間市ではさまざまな主体とつながって共にまちづくりを進めるため、「いるま未来共創ラボ」「いるまSDGsラボ」「いるまDX推進ラボ」の3つの官民共創ラボを運用しています。本シンポジウムでは、各ラボでうまれた取組をステージおよびブース展示で紹介するとともに、今後のまちづくりをテーマに市長と各ラボの共創パートナーがパネルディスカッションを行います。本シンポジウムをきっかけに、市民・学校・企業・行政が一体となって更なる共感・共創を促進し、Well-being（ウェルビーイング）なまちづくりを目指します。

DX・官民共創がうみだす地域の未来

内田 裕子氏

経済ジャーナリスト/イノベディア 代表

大学卒業後、大和証券に入社。エクイティ業務、広報部、企業IRのコンサルティングを経て、2000年、財部誠一事務所に移籍。経済ジャーナリストとしての活動を始める。テレビ朝日系「サンデープロジェクト」の経済特集チームで取材活動後、BS日テレ「財部ビジネス研究所」で「百年企業に学ぶ」のコーナーを担当。

テレビ神奈川の経済番組ではメインキャスターとして200社を超える経営者のインタビューをする。2020年10月にイノベーションのプラットフォーム「INNOVEDIA」を立ち上げる。多様な企業取材の経験、女性活躍ダイバーシティの知見から上場企業の社外取締役も務める。また、横浜市の委員等を務める。(横浜市港湾審議会、横浜市営交通経営審議会、横浜市DX戦略アドバイザー、横浜市山下ふ頭再開発審議委員会)



入間市官民共創のあゆみ

- R3.2月 「ゼロカーボンシティ共同宣言」を表明
- R3.9月 「入間市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」開始
- R4.1月 「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」発表
- R4.5月 内閣府より「SDGs未来都市」に選定
- R4.7月 ご当地映画「ラストサマーウォーズ」公開
- R5.1月 「サステナブルウォークいるまいる」開始
- R5.2月 公用EV（電気自動車）シェアリングを開始
- R5.4月 「いるまDX推進ラボ」が経済産業省より地域DX推進ラボに選定
- R5.5月 パーパスの策定
- R5.10月 「いるま未来共創ラボ」開設
- R5.12月 「SDGs応援自動販売機」設置に関する協定締結
- R6.3月 「いるまe-MIRAI株式会社」との包括連携協定締結
- R6.4月 「いるまSDGsラボ」開設
- R6.9月 いるま官民共創まちづくりシンポジウム開催



入間のパーパスを共有できるたくさんの方々とつながって、一緒に未来の入間市を創っていくための共創の入り口



市内におけるSDGs推進の機運を醸成するため、入間市SDGsパートナーで構成するプラットフォーム



Well-beingなまちづくり実現のため、市民向けサービスの向上や地域産業・企業の強化につながるDXプロジェクトを創出

基調講演

3つのラボとは

共創パートナー

eスポーツの観点から Well-beingを考える



園部 日向氏

入間市スポーツアンバサダー

市内出身の現役eスポーツ選手。親子で楽しめるeスポーツイベントを市と連携し実施。

自分でできるSDGsの観点から Well-beingを考える



藤沢/上藤沢中学校 生徒

未来の子どもたちの夢プロジェクト 参加代表生徒

有志の生徒で参加している「夢プロジェクト」。2023年度は、SDGsを実践する取組を実施。

人と地球の健康を創造する観点から Well-beingを考える



夏目 恭行氏

株式会社スタジオスポビー 代表取締役

ゼロカーボンシティ実現に向けた脱炭素型ライフスタイル促進事業を市と連携し実施。

みんなで参加しよう！

リアルタイム質疑応答

内田裕子氏の講演やパネルディスカッション中、会場の皆さんからの質問を受け付けます。下記QRコードを読み取って、参加しよう！

スマホで参加OK

会場のみなさんもスマホから質問ができます！

